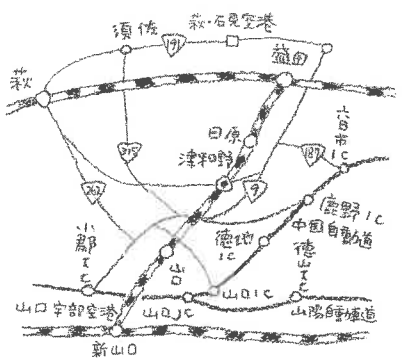




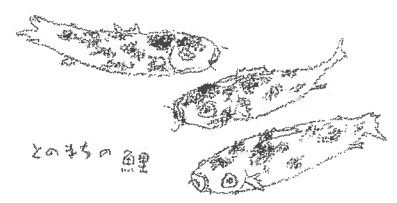
津和野町商工観光課 ☎(0856) 72-0652
<http://www.town.tsuwano.lg.jp/>
 津和野町観光協会 ☎(0856) 72-1771
<http://www.tsuwano.ne.jp/kanko/>

津和野町への交通

●バス	萩から津和野まで(防長バス).....	1時間39分
	広島から(奥縫)津和野まで(石見バス).....	3時間00分
	いわみエクスプレス[夜間直通バス]	
	大阪から津和野まで(石見・阪神バス).....	8時間20分
	東京から津和野まで(石見・JRバス).....	13時間50分
●空港	車で萩・石見空港から津和野まで.....	1時間00分
	車で山口宇部空港から津和野まで.....	1時間45分
●高速道路	六日市I.C.から津和野まで.....	1時間00分
	小郡I.C.から津和野まで.....	1時間10分
●新幹線	東京から新山口まで.....	4時間40分
	大阪から新山口まで.....	2時間02分
	博多から新山口まで.....	37分
●列車	特急 新山口から津和野まで.....	1時間05分
	特急 益田から津和野まで.....	30分
●SL「やまぐち」号運行	新山口・津和野間(3月より11月の指定日).....	2時間00分



津和野は、山あい白壁と赤瓦の家並みがつづき、西に山城の跡がみえる城下町です。汽笛は山にこだまします。どんど焼き・苗木市・鷺舞などがあり、かるた取り(百人一首)も盛んなところ。町には、たて横につながった水路があります。むかしの家も残っています。さくら・つつじ・新緑・もみじ、山は四季おりおりに色を変えます。時雨や夕立も風情があります。秋が深まると町は霧にまつまれる日が多くなります。冬の星空はきれいです。雪が降ると赤い屋根は白に変わります。狭い町です。歩いてください。津和野ことばも聞いてください。

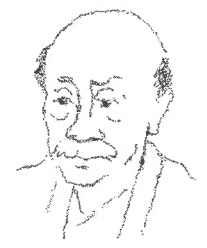


乙女峠 マリア聖堂
 駅の裏手、光明寺脇を谷川にそって二〇〇mばかり登るとマリア聖堂です。谷あいは木漏れ日と谷川の音だけです。お堂は廃寺光琳寺の跡にたっています。ここに改宗永明寺 曹洞宗のお寺で、むかしお坊さんの修行道場がありました。5月3日 乙女峠まつりの野外ミサをせまられた浦上のキリシタン信徒が捕らわれ多くの人が殉教しました。

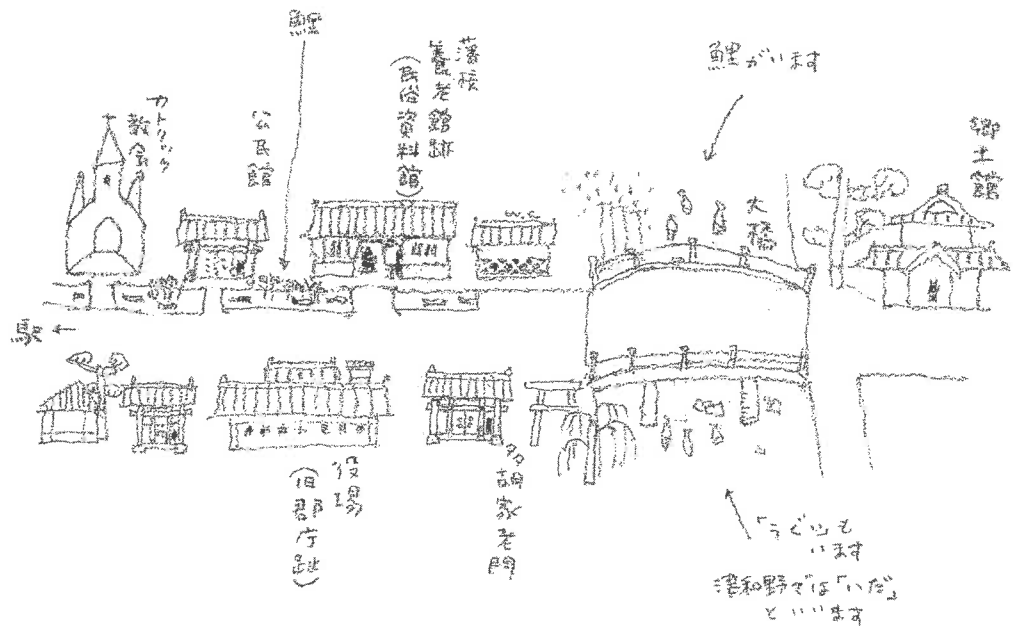


羽守は炎の中から家康の孫千姫を救いだしますが、姫を嫁にやるという約束をうらぎられ、やがて自刃する羽目になりました。「森林太郎墓」と刻まれた鷗外の墓もあります。

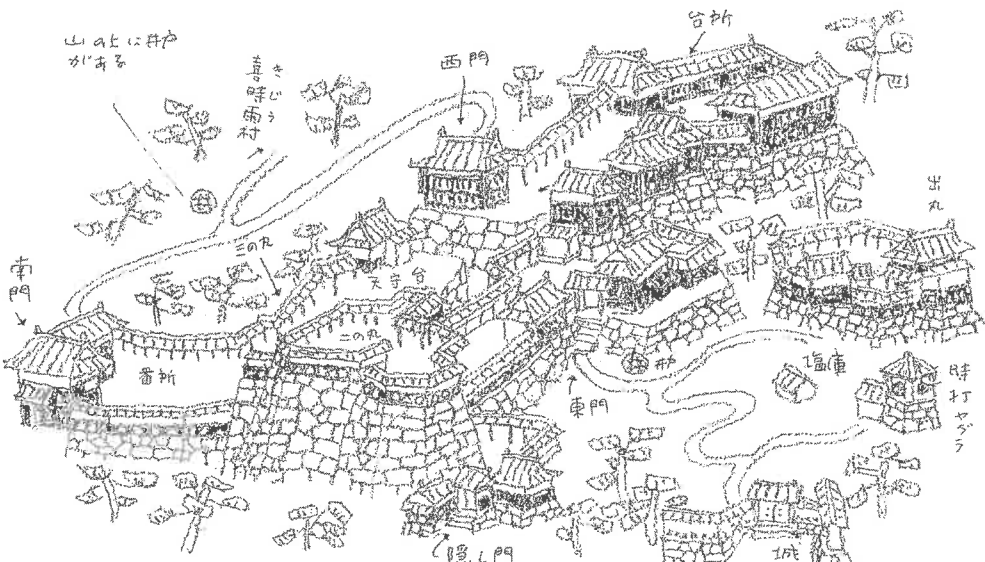
森鷗外の旧宅(国指定文化財) 鷗外の生家のまわりの様子です。隣の森鷗外記念館もご覧ください。西周の旧居(国指定文化財) 学校で習う「化学」のこの「此辺は屋敷町で、春になっても、柳も見えねば桜も見えない。内の塀の上から真赤な椿の花が見えて...」—キタ・セクスアリス— 漢字をあてはめたものです。



これを「化学」という日本語にしたのが西周(にしあまね)です。わたし達がなげなく使っている「哲学」や「心理学」なども先生の訳語です。



殿町 養老館跡や町役場・多胡家老門など、むかしの門構えとなまこ塀の家が並んでいます。カトリック教会も殿町の景色の中にとけこんでいるようです。道沿いの掘割には、しょうぶが咲き、錦鯉が群れています。西の端は大橋です。むかしに比べて川の水量が減りましたが、橋の下には鯉やうぐいが泳いでいます。橋を渡ると、左側は郷土館です。城の絵図や西周の肖像画があります。画は「鯉」で有名な高橋由一の描いたものです。養老館は藩校でした。西周や森鷗外は幼いとき、ここで勉強しました。国学者の大国隆正は先生でした。いま民俗資料館になっています。殿町は、夏、ライトアップされ夕涼みには格好の場所です。

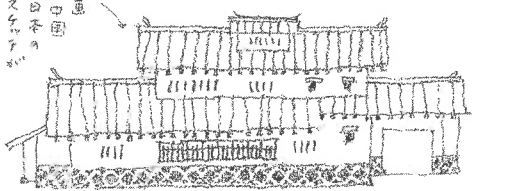


明治7年(1874)城も解体する前にかかれた絵図(郷土館蔵)の写し

津和野城址(国指定文化財) 西の山の上に城の石垣が見えます。城は蒙古の襲来にそなえて吉見氏が築いたもので、日本海の方を向いています。その後、坂崎・亀井の殿様の城になりました。リフトで山頂までいき、ケヤキやカエデの林を通りぬけると城址にです。山城なのに上に井戸があります。城の絵図をみると台所や塩庫がかいてあります。もちろん天守閣もありましたが、大地震で崩れてしまい、銃眼のついた櫓や塀も明治維新のあと取りこわされてしまいました。城跡にたつと、正面に青野山、眼下に赤瓦の町並みが見えます。

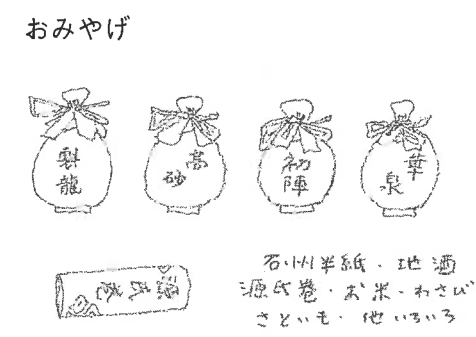
「皆頭巾で顔を隠して踊るのであるから、侍の子が沢山踊りに行く。中には男で女装したのもある。女で男装したのもある。」—キタ・セクスアリス— 念仏踊りの一つで 県指定無形文化財 8月10・15日その他

安野光雅美術館 本館展示棟には安野光雅の多彩な作品があります。別館学習棟には「昔の木造教室」と四季折々の星空を眺めることができる「プラネタリウム」があります。



やぶさめ やぶさめに馬に乗った人が、走りながら弓に矢をつがえ、的を射る神事で原八幡宮に奉納されます。 4月の第2日曜 やぶさめの馬場

太鼓谷稲成神社 お祭りの日 2月初午 春 5月15日 秋 11月15・16日



津和野おどり 津和野おどりの様子

道の駅 津和野温泉 なごみの里 (温浴施設・総合交流ターミナル) ラドンを多く含む療養泉で、青野山や城山が見渡せるパノラマ温泉です。地場食材のレストラン、竹細工等手工芸の体験工房もあります。

